



川上様夏祭り

香北町の夏の風物詩ともいえる夏祭りです。模擬店やステージの他、巨石を持ち上げる力石かつぎや相撲大会、うなぎつかみなど、子どもから大人まで誰もが楽しめる夏のひとときです。



祈禱舞神楽を練習する小中学生



土佐塩の道 30kmうおーく

塩を運ぶため人々が往来した道を辿る歴史深いウォーキングコースを歩くもので、年々参加者が増える人気のイベントです。地元の人たちによって整備・維持された快適なコースです。



大川上美良布神社
—おなばれ—



いざなぎ流
—祈禱舞神楽—



物部川子ども祭
—ステージ—



土佐山田まつり
—よさこい—



奥物部湖湖水祭



山田のかかし
コンテスト

受け継がれる鼓動

大人も子どもも一つになり
まち中が熱気に包まれる日

伝

伝統的な行事が多く受け継がれる香美市。中でも特徴的なのは、香美市物部に守り伝えられてきた「いざなぎ流」と呼ばれる民間信仰で、その起源は平安末期頃にさかのぼるともいわれています。いざなぎ流御祈禱は国の重要無形民俗文化財にも指定され、地域の小中学校でも祈禱舞神楽が継承されています。他にも、棒打ちやみこし行列などの「おなばれ」が行われる大川上美良布神社の秋季大祭などが今に残っています。また、地域を盛り上げる行事も盛んです。市内外のチー

ムがよさこいなどで盛り上がる土佐山田まつり、子ども文化発信としてステージイベントや体験ブースが並ぶ物部川子ども祭、ユニークなかがしが勢揃いする刃物まつりでの山田のかかしコンテスト、湖面に5000個もの灯籠が浮かぶ中、夜空に大輪の花火が開く奥物部湖湖水祭、力石をかつぎに力自慢が集まる川上様夏祭り、歴史を感じる土佐塩の道30kmうおーくなど、一年を通して大人も子どもも楽しんでいきます。行事の新旧に関わりなく、地域に受け継がれる鼓動がまちを一つにしています。

伝統を受け継ぐ 鳴子製作 やまもも工房

よさこいで欠かすことのできない、よさこい鳴子の工房。職人の技が光る手作りの鳴子や提灯などで、地域の伝統を支えています。伝統的な鳴子の配色をオリジナルの配色で展開した先駆者でもあり、平成25年には合併推進体制整備費補助金で香美市の新しい鳴子も製作しました。

